

健康診断実施時における新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、当健診センターでは受診者様と職員の安全を最優先に、現時点で以下の取り組みを行っております。

< 基本姿勢 >

当健診施設は「3密」(密閉・密集・密接)のそれぞれを可能な限り回避することにより、受診環境の確保に努めます。

< 受診環境について >

- ・受診者様と職員相互の安全確保の為、健診会場ではマスク着用を原則とします。
- ・受診者様にはマスクをご用意していただき、着用のうえご受診頂きます。マスク着用がない場合は受診をお断りさせていただきます。万が一マスクがない場合は健診センターへご相談ください。
- ・健診受付後、速やかに問診・体温測定を行い、受診者様の健康状態を確認します。発熱があるなど受診に不相当と判断された場合は、受診者様にご説明の上、後日体調が回復してからのご受診をお願いしております。
- ・受診者様同士の「密集・密接」を避けるため、待合スペースの距離を確保するとともに、検査時間を可能な限り短縮するよう努めます。
- ・受診者様の「密集」を避けるため、1日あたりのご予約者数、ご予約時間等を調整しております。
- ・健診施設の換気の為に窓を開放しております。(雨天などの際は一部での実施)
- ・ロッカールーム、トイレ、ドアノブ、階段手すり、エレベーター呼びボタン、エレベーター内部のボタン等、受診者様が触れる箇所を定期的に消毒し、環境衛生に努めております。
- ・受診者様が手指を消毒できるよう、健診施設出入口付近にアルコール消毒液を設置しております。
- ・検査ごとに使用する機器の対策として受診者様の顔や手など身体が触れる部分については、使用ごとに消毒液で清拭しております。検査終了までにお時間がかかりますことをご了承ください。

< 安全対策について >

- ・職員は毎朝出勤前に体温測定し、発熱や倦怠感など体調不良の症状を認める場合は、勤務せず医療機関を受診します。
- ・すべての職員はマスクの着用を徹底しております。
- ・手洗い及びアルコール消毒液等による手指消毒実施を徹底しております。

・受診者様と職員が対面で話す際は、適切な距離を確保させていただきます。接近を要する業務では飛沫防止施策としてシールドを導入させて頂いております。

・医師・検査技師は診察や検査の前後に必ずアルコール消毒液等で手指消毒を励行します。

以上になります。

受診者様にはご不便をお掛け致しますが、何卒ご理解・ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

2020年5月15日施行

2020年5月30日掲載

2024年8月1日更新